

西成署・浪速署の不当介入を許すな！

8月18日朝 釜日并・争議団は、暴力支配師 吉田糾弾斗争を決定した。

吉田に対する要求は、

(1) 深夜 金を返せと脅迫者を襲撃し、3箇箇の重傷を負わせたことへの謝罪。

(2) 負傷に対する保障の確約。

(3) 「お前は日本人でない」脅迫者は仲絶(出身)なら、「西成の手帳でXシを喰っている奴や」

「税金も払った事ない……」等、ボリの前の差別発言の自己批判、謝罪。

(4) 「釜女」話はついているし、いっつうデッサン上げに対する謝罪等々であった。

タイリンの職人手配中であつた吉田をセンターふん水付込に連れこき、糾弾が始まるやいなや、「アツ」という向に50名の脅迫者な吉田をとり囲み、暴力手配師に対するうらみ、つらみ、不満な吉田に集中し、吉田は脅迫者の支配に陥つた

のた、すぐに暴力行為を認め、竹村に対する保障も約束した。しかし、差別発言はなかなかに認めようとしな。この事はこの男の体質を端的に現わしている。手配師はもつたる。大金を手にする人間は錯覚

をあげず、手配師自体が違法な存在である事、自分自身にする金は脅迫者の稼ぎならべ、ハネした金であることなどすっかり忘れてしまつてゐる。手配師にとって脅迫者はお客さんなのだ。脅迫者は神さま、位思つてゐる。脅迫者は神さま、位思つてゐる。脅迫者は神さま、位思つてゐる。脅迫者は神さま、位思つてゐる。

そして、吉田が手配の為、その場を離れたとたん、西成署のボリの介入、そこで浪速署への身柄拘束である。浪速署の中で脅迫者な吉田に殴られている時でさえ、それを止めもせず、「日本人でない」等、いらいはいほうだいの事をいわせてあげ、脅迫者には「借金を返さんお前が悪い」と、のうたをこいた浪速署が、今度は吉田を保護するのために、つれ去つたのだ。西成署、浪速署の不当介入を許さんぞ！

全国日雇労働組合協議会

釜日并支部

釜日并・争議団

西成区萩の茶屋2-5-23

8/20

ごんわ 632-4273

水川回夏祭り大成功のうちに終える。

だい かい ばつ まつ だい せい こう お

夏祭りりの団結で 秋期斗争に起て

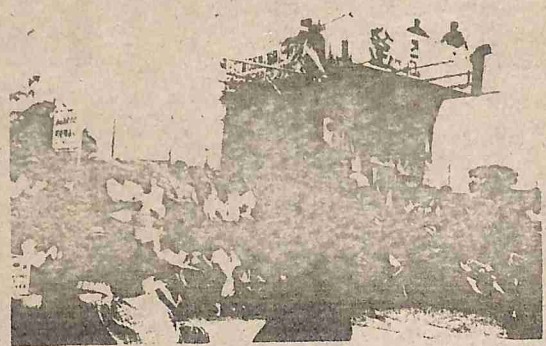
仲向三つ区

12日の前夜祭を皮切りに
13・14・15日の金休み三
日間、三角公園で、夏の
夜空を突き、開催された
水川回夏祭りは、西成署
一市公園局一地域ホスの
三者一体となった事前な
らの妨害策動を打ち碎き
連日、連夜、五百名を越え
る仲間が参加する中、成
功裏に終了しました。

今回の夏祭りは、教科
書検定問題で暴露される
日本帝国主义の軍事強国
化・軍国主義復活の攻撃
これと対決する朝鮮、中
国をはじめとする全マシ
ア規模での人民の反日帝
・反侵略の糾弾斗争が一
大高揚する中で、寄会場
においては、去る6月27
日、日産全協(全国寄せ

場の単一組織)創建に結
実した、釜釜斗争結成10周
年を迎える10年間の闘い
の成果をひまえて、開催
された。
夏祭り会場の三角公園
は、資本家どものアヌシ
地獄の攻撃に抗し、飯場
闘いの仲間たちが、ぞく
ぞく結集、三角公園を、
仲く者の解放区々とし
た。

釜の夏祭りには、前仲戦
線を始め、各戦線なら、非
う仲間たちが大広闘に結集。
夏祭り会場 は、闘い
の交流の場ともなった。
こうして、夏祭りを通じ
秋の斗争を前に、新たな斗
う陣型が確実に打ちなため
られた。
夏祭りの団結で秋期斗争
に起てらる。



8/13日
スイカ割り大会

労働相談は釜日斗争議団

解放全協
の階級別労働
斗争所まで

